

伝世する古楽器の

保存と活用

—紀州徳川家伝来楽器コレクションを例に

講演 日高 薫（国立歴史民俗博物館）

紀州徳川家伝来楽器コレクションとは

紀州藩の第十代藩主徳川治宝（1771～1852）によって収集された国内最大級の古楽器コレクション。総数162件、234点におよぶ資料群は、雅楽器を中心に各種楽器20数種と、楽譜30件、その他附属品等から構成される。



琵琶（銘 白鳳）
国立歴史民俗博物館蔵

楽器を通じて
かたちとして残らない音楽をいかに復元し
いかに公開していくことができるのか！

音の再現

—模造復元三線で聴く「北宮十二頌曲」



歌三線
新垣俊道

（琉球古典音楽野村流保存会）



歌三線
仲村渠達也

（琉球古典音楽野村流音楽協会）



歌三線
島袋奈美

（琉球古典音楽野村流保存会）



歌三線
親川 遥

（琉球古典音楽野村流保存会）



胡弓
森田夏子

（琉球古典音楽野村流保存会）



富盛開鐘（模造復元三線）
沖縄県立博物館・美術館蔵

琉球王国文化遺産集積・再興事業によって
模造復元された開鐘
現在に甦る「手わざ」によるその音色とは――

模造復元三線とは

2015年から「琉球王国文化遺産集積・再興事業」として、残された文化財から得られる学術的知見や科学分析等を集積し、現在の手わざで文化財が模造復元。対象分野は、絵画、木彫、石彫、漆芸、陶芸、染織、金工、三線（2022年度からは楽器）で、三線は開鐘を含む6丁が模造復元された。

2025 年
11月30日（日）
沖縄県立芸術大学 奏楽堂ホール

入場無料
（全席自由）

講演会・演奏会共通入場整理券（先着順）を
当日11時30分から奏楽堂ホール前にて
配布開始します

12時開場（受付開始） 講演会 12時30分開演（13時50分終了予定）
演奏会 14時10分開演（15時30分終了予定）

主催 一般社団法人東洋音楽学会
共催 沖縄県立博物館・美術館（公開演奏会）
後援 公立大学法人 沖縄県立芸術大学
助成 公益財団法人 沖縄県立芸術大学芸術振興財団（公開講演会）
問い合わせ tog76taikai@gmail.com（東洋音楽学会第76回大会実行委員会）



東洋音楽学会
ウェブサイト